

画像電子学会

第9回画像ミュージアム研究会のご案内

画像ミュージアム研究会では、画像電子技術の博物館応用、ならびにデジタル技術を利用しての博物館情報の流通に必要な技術の研究成果を集め、情報交換を行う場を提供しています。このたび“博物館資料とその情報”というテーマで、以下のプログラムで第7回画像ミュージアム研究会を開催いたします。多数のみなさまのご参加をお待ちしております。

日時：2011年2月18日（金） 13:10～16:30

場所：常翔学園大阪センター 304 教室

大阪市北区梅田 3-4-5 毎日毎日インテシオ 3F

<http://www.josho.ac.jp/osakacenter/>

テーマ：博物館資料とその情報

参加費：1,500 円（資料代）

プログラム

13:10-13:20 座長 開会挨拶

13:20-14:00 「歴史 DB の検索インタフェース設計に向けた検索語の分析」

小野田賢人，徳永幸生，杉山精： 芝浦工業大学

安達文夫： 国立歴史民俗博物館

14:00-14:40 「博物館情報探索における到達容易性向上のための資料群分割の効果」

山田 篤，小町祐史，安達文夫

： 京都高度技術研究所，大阪工業大学，国立歴史民俗博物館

14:40-15:00 <休憩>

15:00-15:40 「PowerPoint を用いた外部機器との連携をともなう展示用

電子コンテンツの作成事例」

鈴木卓治： 国立歴史民俗博物館

15:40-16:20 「錯視を利用した書体デザインの検討」

村上雅一，小町祐史： 大阪工業大学

16:20-16:30 座長 閉会挨拶

参加申込方法：

事前参加申し込みは、以下の画像電子学会のホームページから行って下さい。

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/iieej/trans/kenaf.htm>

当日も受け付けております。